

整理番号 00170

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **Iron Chip Accelerator**
鉄チップ助燃剤

販売者情報

会社 LECO ジャパン合同会社
住所 〒105-0014
東京都港区芝2丁目13番4号
住友不動産芝ビル4号館

担当 SDS 担当者

電話番号 (03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801

製造者情報

会社 LECO Corporation
住所 3000 Lakeview Avenue
St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 区分に該当しない

ラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語： なし

危険有害性情報： なし

注意書き： **【安全対策】** 産業衛生に気を配る

【応急処置】 取り扱った後、手を洗うこと

【保管】 避けるべき物質の近くに保管しないこと

【廃棄】 内容物及び残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

3. 組成・成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

化学名 : 鉄

成分及び含有量 : 100

CAS No. : 7439-89-6

官報公示整理番号（化審法・安衛法） : 対象外

安衛法通知対象物質 : 対象外

PRTR 法 : 対象外

国連分類及び国連番号 : 非該当
毒物劇物取締法 : 非該当

4. 応急措置

吸入した場合
ダストを吸引した場合、直ちに空気の新鮮な場所に移し、症状が持続又は悪化した時は医師に連絡すること。呼吸が停止した場合は、人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合
水と石鹼で洗うこと。
症状が持続又は悪化した時は医師に連絡すること。

眼に入った場合
水ですすぐ。
症状が持続又は悪化した時は医師に連絡すること。

飲み込んだ場合
口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状
眼に直接入った場合は、一時的な炎症が起こる場合がある。

応急措置及び特別注意事項
症状に応じた一般的な対症療法を行う。

一般情報
関連製品の情報を医療関係者へ周知し、適切な予防措置を取る事。

5. 火災時の措置

消火剤
ドライケミカルパウダー、乾燥砂

使ってはならない消火剤
ウォータージェット

特有の危険有害性
火災により有害なガスを発生する恐れがある。

消火を行う者の保護
火災時には自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。

消火器具及び方法
通常の消火方法を取りその他の関連する危険物を考慮する。

特有の消火方法
入手不可

火災の危険性
入手不可

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急措置
関係者以外を退避させる。ばく露限界を超えたダスト/フェームに晒される危険がある場合は、NIOSH/MSHA 認可の保護マスクを用いる。漏出物質からのダストの吸い込みを避ける。閉鎖された空間に入る際は、事前に十分な換気を行う。

回収方法及び道具
汚染された場所を箒などで掃く際は、製品が反応しないように、粉じん抑制剤を必ず使用する。箒又は掃除機で吸引し廃棄に適した容器に集める。粉じんの発生、堆積を出来るだけ避ける。

環境に対する注意事項
排水、水路及び地面への排出を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項

ダストの発生、蓄積を最小限に抑える。ダストが発生する場所には適切な換気設備を設ける。眼、皮膚、衣類への接触を防ぐ。ダストの吸引を避ける。長期間のばく露を避ける。換気の不十分な場所では、適した保護マスクを着用する。整理整頓を心掛ける。

安全な保管条件及び混触危険物質

製品の入っている容器のまま密閉し、乾燥した、換気の良い場所で保管する。ダストの堆積を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度（ばく露限界値）

入手不可

生物学的限界値

生物学的ばく露限界値は設定されていない。

設備対策

十分な換気を行う事で、取扱いや熱処理で発生するダストやヒュームを効率的に取り除き、蓄積を防ぐ。ダスト発生量を職業ばく露限度（OEL）以下でコントロールすることが難しい場合は、適した保護マスクを着用する。

保護具

眼/顔の保護

ダストが発生する場合はタイトフィット型ゴーグルを着用する。サイドシールド付きメガネ（又はゴーグル）を着用する。

皮膚の保護

手

保護手袋とハンドクリームを使用する。

その他

適切な保護衣を着用する。

呼吸器の保護

ダスト/フュームがばく露限界以上の場合は、NIOSH/MSHA 認可の保護マスクを着用する。

熱からの保護

必要に応じて熱保護衣を着用する。

一般的な衛生対策

飲食はしないこと。飲食や喫煙の前に手を洗うなど、常に衛生環境に気を配る。作業着、保護具類は定期的に洗濯清掃する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状 チップ状

色 灰色

臭い

なし

融点・凝固点

1538 °C

沸点又は初留点及び沸騰範囲

2861 °C

可燃性

入手不可

爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	0.02 mg/L
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	7.87 g/cm ³
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10. 安定性及び反応性

反応性	この製品は通常の使用、保管及び運搬方法において、安定で反応性はない。
化学的安定度	通常の状態安定
危険有害反応可能性	通常の使用下での危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	ダストを空中に散布しない。(圧縮空気ダストを吹き飛ばすなど。) 熱、火花、裸火を避ける。全ての着火源を避ける。
混触危険物質	酸類
有害な分解生成物	入手不可

11. 有害性情報

起こりうるばく露に関する情報	
飲み込んだ場合	通常の使用下での健康被害は知られていない。
吸入	長期間の吸入は有害の恐れ。
皮膚	炎症を起こす恐れ。
眼	ダストが目には炎症を起こす恐れ。
物理的・化学的・有害性特性に関連した症状	眼に直接接触した場合、一時的に炎症を起こす。
毒物学的影響に基づいた情報	
急性毒性	入手不可
皮膚腐食性・刺激性	長期間のばく露は一時的な炎症を起こす。
重篤な眼の損傷・眼刺激	ダストが目に入ると炎症を起こす。
呼吸器又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可

皮膚感作性 入手不可
 生殖細胞変異原性 入手不可
 発がん性

IARC 研究論文、Overall Evaluation of Carcinogenicity

酸化鉄ダスト (CAS 1309-37-1) : 3, 人への発がん性は分類できない

OSHA 特定規制物質(29CFR 1910.1001-1050)

記載なし

生殖毒性 入手不可
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 入手不可
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 入手不可
 誤えん有害性 入手不可

12. 環境影響情報

生態毒性 この製品は環境的に有害な物質として分類されていない。しかし、大規模又はくり返しの環境への流出が、環境へ有害な影響をもたらさない事を保証している訳ではない。

鉄 (CAS 7439-89-6) 水生

成分	種	結果
魚類 LC50	ブチナマズ (<i>Ictalurus punctatus</i>)	> 500 mg/l, 96 時間

残留性/分解性 この製品の分解性に関するデータなし
 生体内蓄積性 データなし
 土壌中の移動性 データなし
 オゾン層への有害性 入手不可
 その他の有害影響 この製品による環境への悪影響 (例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成、内分泌かく乱、地球温暖化など) は考えられていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄手順 収集、再利用及び廃棄は、密閉容器の状態で、認可を受けた廃棄物業者が行うこと。
 地域の廃棄規則 各地方自治体の規則に従い廃棄すること。
 危険廃棄物コード 使用者、生産者及び廃棄物業者間で協議し、廃棄物コードを割り当てること。
 残余廃棄物/未使用製品 各地方自治体の規則に従い廃棄すること。水路や地面への投棄は避ける。
 汚染容器及び包装 入手不可

14. 輸送上の注意

DOT（米国運輸省）	危険品としての規制なし
IATA（国際航空運輸協会）	危険品としての規制なし
IMDG（国際海上危険物規定）	危険品としての規制なし

15. 適用法令

なし

16. その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS (051018)	: LECO Corporation
	JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法	
	JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法・ラベル、 作業場内の表示および安全データシート	
	化学便覧	: 丸善
	職場の安全サイト	: 厚生労働省
	NITE 化学物質総合情報提供システム	: 独) 製品評価技術基盤機構

作成	平成 13 年 7 月 1 日	
改訂	平成 21 年 10 月 13 日	法令見直し
	平成 22 年 3 月 1 日	法令見直し
	平成 23 年 7 月 11 日	法令見直し
	平成 24 年 6 月 15 日	法令見直し
	平成 29 年 1 月 31 日	書式、法令見直し
	令和 4 年 3 月 16 日	法令見直し、2019 年版 JIS 対応

- * 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。